

水道事業の今年度予算

収益的収入及び支出 (単位=千円)

収 入			
区 分	科 目	金 額	備 考
営 業 収 益	給 水 収 益	718,784	水道使用料収入
	受託給水工事収益	190,077	受託工事、修繕料等の収入
	その他の営業収益	20,874	加入金、各種手数料等の収入
営 業 外 収 益	受取利息及び配当金	1,500	預金利息等
	雑 収 益	508	不用品売却、発生品受入等の収入
	繰 入 金	8,731	一般会計から繰入
水道事業収益	計	940,474	

支 出			
区 分	科 目	金 額	備 考
営 業 費 用	原水及び浄水費	159,932	取水、浄水、送水及び配水所の費用
	配水及び給水費	92,048	送水管、配水管、量水器等の維持管理費用
	受託給水工事費	182,210	受託工事費用
	業 務 費	32,297	水道使用料等の調定、徴収の費用
	総 係 費	62,112	庶務、会計の費用
	減価償却費	118,420	固定資産の償却
	資産減耗費	2,100	固定資産の除却、棚卸資産減耗の費用
	その他営業費用	1,555	貯蔵材料の売却
	支 払 利 息	199,607	支払利息
	繰延勘定償却費	9,027	退職給与金の償却
営業外費用	繰延勘定償却費	100	過誤納還付金
特別損失	過年度損益修正損	40,000	資本報酬予定額
予 備 費	計	899,408	
水道事業費用	計	899,408	

資本的収入及び支出

収 入			
科 目	金 額	備 考	
企 業 債	810,000	第6次拡張事業企業債	
工 事 負 担 金	3,000	都市計画街路工事負担金	
計	813,000		

支 出			
区 分	科 目	金 額	備 考
建設改良費	拡張工事費	869,380	拡張工事の費用
	浄水施設費	2,500	浄水場、配水所の改良費用
	給配水施設費	62,830	配水管の敷設替、新設量水器の費用
企業債償還金	計	64,347	企業債元金返金
計		999,057	

収益的収入の今年度の予算では、事業収益を九億四千四百七十七万四千円、事業費用を八億九千九百四十万八千円計上しました。したがって当初予算における今年度の差引利益は、四千六百六十六円を見込んでいます。この予定利益は建設改良費に充当し、施設の改良を図って、皆さんのよりよい生活に役立つよう努力してまいります。

また資本的収入は、拡張事業や既存施設の改良工事に充当するものですが、今年度の資本的支出予算には九億九千九百五十七万七千円を計上しました。このうちの大部分は拡張工事費用です。

なお項目別の予算は上の表のとおりです。

水つくり

水道事業の業務

続いて今年度の事業予定です。今年度は、さきに策定した財政計画を骨子とする予算実施計画に基づき、精力的に事業を進めます。第六次拡張事業や配水管の敷設替えなどが中心です。

今年度は
拡張の二期工事へ

二期工事として直送配水池などを建設
二期目を迎えた拡張事業は、前年度に着手した第一期工事の継続とあわせて第二期工事の発注を予定しています。建

水つくりの原動力となる動力主幹盤の改修や、機器装置及び計測計器などの定期点検を行い、浄水機能の安全性と

工事予定路線

施行場所	口徑%	施行延長m
七日町地内	50 100	110
〃	50 75	180
満願寺地内	50	150
秋葉地内	100	250
割町地内	150	520
下野野～中野線	75	100
山谷町2丁目地内	75	110
吉岡町地内	150 100	40
西島地内	100	170
田家地内	100	250
秋葉地内 (レイプライン工)	125	300

計画に基づいて、老朽化した配水管の敷設替え工事を進めます。右の表の十一路線を予定しています。

拡張工事費に
約八億七千万円

は休みなく

状況をお知らせします

水道事業の業務状況をお知らせします。最初は五十六年度の状況です。
五十六年度は、第六次拡張事業のスタートの年でした。この事業は、昭和六十五年度完成目標です。

心臓部である浄水施設の増補改良工事が主なものですが、昨年度は四億七千八百二十万円の工事費で、精力的に工事を進めました。

石綿セメント管などを敷設替え
水需要の増大と水圧不足を解消するため、満願寺地内ほか四路線(総延長千五百四十

計器の修理、点検整備に五百万円余
水つくりに活躍する機器装置や計測計器のほとんどは、

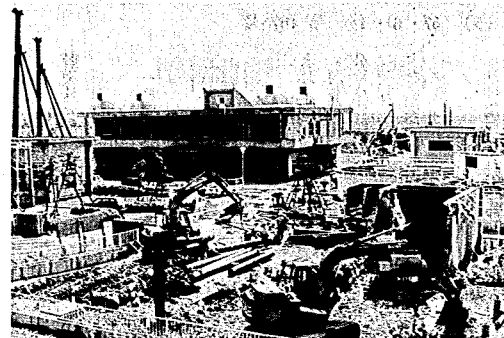
このほか、五十六年度の収益的収支及び資本的収支の項目別執行状況は、右の表のとおりです。

昨年度は
六次拡張事業に着手

三百六十五日フル回転の状態です。ですから、安全な水つくりのためには、その修理、点検整備を欠かすことはできません。昨年度は、これらに要した費用として五百万円余を支出しました。

利益剰余金を減
五十六年度の水道事業会計の決算状況は、次のようになります。

△減債積立金……三千万円
△建設改良積立金……資本報酬金……一千万円



拡張工事が進められている満願寺浄水場

昭和56年度の経理の状況

収益的収入及び支出 (単位=千円)

収 入			決算見込額
区 分	科 目		
営 業 収 益	給 水 収 益		691,284
	受託給水工事収益		168,069
	その他の営業収益		19,982
営 業 外 収 益	受取利息及び配当金		2,372
	雑 収 益		683
	繰 入 金		8,049
特別利益	固定資産売却収益		2,075
計			892,514

支 出			決算見込額
区 分	科 目		
営 業 費 用	原水及び浄水費		152,315
	配水及び給水費		84,681
	受託給水工事費		172,738
	業 務 費		31,238
	総 係 費		49,508
	減価償却費		113,933
	資産減耗費		2,660
	その他営業費用		1,246
	計		608,319
営業外費用	支払利息及び企業債取扱諸費		194,266
特別損失	繰延勘定償却費		8,000
特別損失	過年度損益修正損		19
計			810,604

資本的収入及び支出

収 入			決算見込額
科 目			
企 業 債			58,000
工 事 負 担 金			2,975
固定資産売却代金			37
計			61,012

支 出			決算見込額
区 分	科 目		
建設改良費	拡張工事費		87,370
	浄水施設費		1,650
	給配水施設費		53,641
	備品購入費		3,248
企業債償還金	計		58,015
計			203,924